

2023年6月賞与要求は満額回答で労使合意！！ 月給制社員を対象に平均1.00ヶ月を支給



<労使協議会 議題>

2023年6月賞与組合要求、及び会社回答

上記の内容については、5月11日本部執行委員会にて審議決定、5月24日～27日までに資料配布や動画配信を中心にメンバー共有、分会評議員会にて最終審議決定を行いました。そして、6月2日労使協議会にて要求書を提出、満額回答をいただき、労使合意となりました。

■日時：6月2日（金）12：00～

■出席者：【会社】広岡・勝浦・玉井 【組合】玉谷・吉田・保利・木村（敬称略）

2023年6月賞与要求概要

2023年6月賞与要求（雇用形態別支給ヵ月、評価分布要求）

- 月給制雇用形態を対象とし、ベースの支給表通り「平均1.00ヵ月」の要求を行います。
- 業績結果を踏まえた支給表の変動（+ヵ月）については、以下の判断を行います。
- 業績評価指標である「年間営業利益」の評価として、黒字業績であり、前年度営業利益は超えています。営業利益予算には未達です。
- 支給表を変動させるベースとして設定していた「営業利益予算」が未達であること、その他、企業状況等を総合的に勘案して、ベースの支給表通りの要求を行います。

【ゼネラルステージB】

評価	2022年12月	2023年6月	年間
S	一律 1.35ヵ月	1.20ヵ月	平均 2.35ヵ月
A		1.10ヵ月	
B		1.00ヵ月	
C		0.90ヵ月	
D		0.80ヵ月	

<評価分布>

・評価分布は全雇用形態「平均B以上」を要求します。

【その他月給制社員】

評価	2022年12月	2023年6月	年間
S	1.49ヵ月	1.20ヵ月	平均 2.35ヵ月
A	1.42ヵ月	1.10ヵ月	
B	1.35ヵ月	1.00ヵ月	
C	1.28ヵ月	0.90ヵ月	
D	1.21ヵ月	0.80ヵ月	

<賞与支給日>

■賞与支給日は「6月15日（木）」で確認します。

【玉谷委員長コメント】

各雇用形態別の処遇向上等を労使通年協議項目に定め、労働条件向上の道筋をつくる

- 賞与要求の満額回答、労使合意について、改めて感謝を申し上げます。
- 2022年度は、「きたキッチン」の運営移管や「町田店、海老名店」の新規出店がありました。従業員も約100名に増え、事業規模も拡大し、大きな予算達成に向けた取り組みが進められてきました。
- 新規出店、道庁連携施策に加え、中期計画の重点項目である「MD開発」や「既存直営店収益力向上」の取り組みが進み、売上は約35億円という目標を達成することが出来ました。新たな取り組みを着実に進めた「北海道百科全員」で達成した大きな成果であると捉えています。
- 一方、営業利益結果は、事業拡大、整備に関わる経費や光熱費の高騰等の販管費が予算を上回り、残念ながら営業利益は22百万円となり目標に対して届かない結果でした。
- 2023年度は、さらなる事業成長、それらを支える安定した収益基盤構築へ、中期計画における昨年度までの取り組みを発展させ、より高い成果を出しながら道産品事業における「競争優位性の確立」を推進していきます。
- こういった様々な取り組みを進める中で、メンバーとの対話では、中期計画を推進し、事業や売上規模、利益水準拡大を目指す中で、労働条件向上への道筋を知りたいという声もいただいています。
- この点については、収益基盤の構築とともに、各雇用形態別の処遇や基本賞与水準の向上等を、労使通年協議項目に定め協議をさせていただきたいと考えておりますので、宜しくお願いいたします。



【広岡社長コメント】

2023年度は中期経営計画を着実に進める年度。

進化し続ける北海道百科の取り組みを、チーム力で組織の力を最大化しながら挑戦する。

- この度の組合要求に対しては、従業員個々人の協力と頑張りに答えることが重要と捉え、要求通りいたしました。
- 2022年度は、「きたキッチン」各店の北海道百科運営化をはじめ、「どさんこプラザ町田店」「海老名店」開店など、新たな取り組みに全社一丸となり取り組んで参りました。システム面や物流面などの基盤整備がスタートしたばかりの中、様々な障壁を乗り越え軌道に乗せることができましたのも従業員の皆さんの協力のお陰だと思っております。
- 2023年度は、「中期経営計画」を着実に進める年度になります。道内では狸小路の新商業施設「moyuk」に「きたキッチン」の新ショップをオープンします。従来の「きたキッチン」とは差別化し、より新しいMDを体験しながら購入できるショップ運営に挑戦します。
- また、本州では浦和と新宿に新ショップがオープンします。浦和のショップについては、明治屋様とのコラボショップとして、今後の拡大も見据えたコンセプトショップであり、新宿店も首都圏での旗艦店にすべく重要なショップと位置づけられます。
- これらは、進化し続ける北海道百科の取り組みとして大変重要な取り組みであり、以前にも増して協力し合う事が必要です。
- 従業員の皆さんには、常に個人のスキルアップに務めるとともにチーム力で組織の力を最大化できるように力を発揮して頂きたいと考えています。

